

**065-4003**

**「コーロック ノンサンディングプライマー ホワイト」**

**ロックペイント株式会社**

065-4003「コーロック ノンサンディングプライマー ホワイト」は、耐久性に優れた厚膜塗装が可能な熱硬化型のポリエステル樹脂系プライマーです。

#### ◇特 長

##### ●厚膜塗装が可能

塗装における吹付固形分（希釈性に優れ）が高く、厚膜塗装が可能である。

##### ●環境配慮型塗料

有害重金属顔料（鉛・クロム）の防錆顔料を使用していないので、排水などの公害問題がありません。

##### ●ノンサンディングで塗装が可能

ブリード（プライマーのにじみ）や吸い込みが少なく、ウェットオンウェットでの塗装が可能です。また2コート2ベーク塗装も可能で、サンディングなしでも層間剥離の心配がないため高膜厚で塗装を行う場合に向いています。

##### ●素地の傷・処理跡などの隠蔽に優位

金属素地跡の傷、表面処理の水滴跡などの隠蔽性が非常に優れます。

##### ●消防法

第二石油類に該当するため、第一石油類の塗料に比べ倉庫保管量を増やせます。

#### ◇用途（推奨分野・被塗物）

鋼製家具、その他金属部品など屋内で使用される鋼材の保護、上塗り塗装時の透け防止に最適です。

## ◇塗料について

### ●性状

項目	試験方法	規格
粘度	ストーマー粘度計 (KU/20°C)	58~68
加熱残分	JIS K 5601-1-2	64.0~68.0
比重	JIS K 5600-2-4	1.35~1.39

## ◇標準塗装仕様例

### ●使用方法

- ・使用する前によく攪拌し均一にしてください。
- ・希釈には012ライン 工業用シンナーまたは静電用シンナーを使用してください。  
標準的な希釈比は、塗料 100 部に対してシンナー10~20 部の重量比です。
- ・錆、油汚れ等を完全に除去し、素地調整を十分実施して下さい。

工程	仕様
1. 素地調整	錆、油、汚れ等を完全に除去する。
2. プライマー塗装	065-4003 コーロック ノンサンディングプライマー ホワイト 100 部 012ライン 静電用シンナー 10~20 部 粘度 20±5 秒/20°C (IWATA CUP) 膜厚 20±5 μm
3. セッティング	5~10 分
4. 上塗り塗装	065-9000 コーロック調色品 100 部 012ライン 静電用シンナー 20~30 部 膜厚 30±5 μm
5. セッティング	5~10 分
6. 焼付	160°C×20 分 (被塗物温度)
備考：被塗物 SPCC-SD リン酸亜鉛処理鋼板	

塗装方法：エアスプレー塗装

\*旧塗膜の上にご使用する場合、旧塗膜を侵す恐れがございますのでご確認の上ご使用下さい

## ◇塗膜性能

### 塗装仕様

下塗り : 065-4003 コーロック ノンサンディングプライマー ホワイト

上塗り : 065-0205 コーロック ホワイト

塗装方法 : 2コート1ベーク

硬化条件 : 160°C × 20 分 (被塗物温度)

### ●一般塗膜性能

塗膜性能		結果
付着性	1mm 基盤目付着性	100/100
鉛筆硬度	三菱ユニ (傷/破壊)	2H/4H
耐酸性	3%HCl × 120 時間 (23°C)	異常なし
耐アルカリ性	3%NaOH × 120 時間 (23°C)	異常なし
耐沸騰水性	沸騰水 2 時間浸漬	異常なし
塩水噴霧試験	120 時間 クロスカット片側剥離幅 (mm)	2.0mm

テストピース : SPCC-SD リン酸亜鉛処理鋼板

### ●各種金属に対する付着性

	付着性 (1mm 基盤目)	耐沸騰水性	
		外観	二次付着性
SUS 304	100/100	異常なし	100/100
アルミ 1050P	100/100	異常なし	100/100

二次付着性 : 耐沸騰水性 (SUS304 : 2 時間、アルミ 1050P : 1 時間)

各試験結果は弊社社内試験に基づく結果であり、保証値ではありません。

## ◇注意事項

### ●資料記載情報についての注意

1. 弊社で万全を期して行った試験に基づくものであり、保証値ではございませんので、ご使用に際しましては、事前に十分な確認を実施の上ご使用下さい。
2. 製品の改良等により予告無しに記載データ、数値等の変更をさせて頂く場合がございますが、改良・変更等により生じた如何なる損害に関しましても当社は責任を負わないこととします。
3. 実際の使用結果並びに特許上の権利を保障するものではございません。

### ●取り扱いおよび保管上の注意

1. 取扱い作業は火気の無い所で行ない、局所排気装置を取付けてください。
2. 建設現場など屋内塗装を行う場合は塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まない様にしてください。
3. 取扱い中は出来るだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを付け、更に頭巾、防護めがね、長袖の作業衣、襟巻きタオル、保護手袋等を着用してください。
4. 取扱い後は、手洗い、うがい及び鼻孔洗浄を十分に行い作業衣等に付着した汚れをよく落してください。
5. しっかりと蓋をし、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
6. 塗料の付着したウエスや塗料カス、スプレーダストなどは廃棄するまでは水につけておいてください。
7. 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
8. 廃棄する際は産業廃棄物として認可業者に処理を委託してください。
9. 本来の用途以外に使用しないでください。
10. 指定された以外の材料と混合しないでください。

### ●緊急時および応急処置

1. 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いてください。
2. 容器からこぼれた場合には、布（ウエス）等で拭きとって水をはった容器に保管してください。
3. 皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある時は医師の診察を受けてください。
4. 目に入った場合には、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
6. 誤って飲み込んだ場合には、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。

**●安全、衛生上の注意**

この製品は有機溶剤や健康に有害な物質を含有しておりますのでご使用の際には上記の注意事項を守ってください。なお、詳細につきましては、製品容器に記載のPL法関連事項と安全データシート（SDS）をご参照ください。